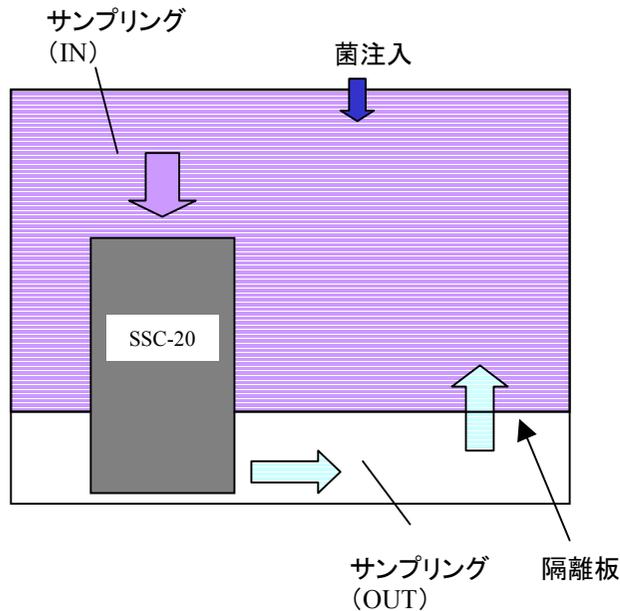


外部研究機関試験による除菌データ



実験ボックス(1m³)



MRSA(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌) 除去率 最大99.995%

インフルエンザA型ウイルス 除去率 最大99.95%

除菌率(%)の計算

細菌 (IN側回収菌数-0UT側回収菌数)÷IN側回収菌数×100

ウイルス (IN側回収ウイルス数-0UT側回収ウイルス数)÷IN側回収ウイルス数×100

試験機関 : 社団法人 北里研究所 北里研究所メディカルセンター病院 医療環境科学センター

試験番号 : 00416 (試験実施期間 2004.11.29~2005.3.8)

培養方法 : MRSA

普通寒天平板培養法

インフルエンザA型ウイルス

細胞変性効果(CPE;Cytopathic effect)あるいは代謝阻害の観察からウイルス感染力価(TCID₅₀)を測定

試験機種 : SSC-20

試験結果 : 細菌・ウイルスについて十分な除菌能力あり。

